

「さっぽろっ子『学び』のススメ」【幼児版】の活用について

札幌市では、家庭と園をつなぐものとして、「さっぽろっ子『学び』のススメ」【幼児版】を大切にしています。

これは、家庭・園・地域が一体となって、子どものよさや可能性を認め、励まし、支える関わりを通して子どもの習慣づくりを進める指針となるものです。札幌市立の小・中学校でも、同じ考えでつくられた【小・中学校版】を活用しています。

「**ま・ほう・の・かい・わ**」を心掛けて関わることで、お子さまの意欲を高め、進んで学ぶ（遊ぶ）ことにつながります。下記のエピソードも参考にしながら、ぜひご活用ください。

市立幼稚園在園家庭のエピソード



ま

お風呂で…

子どもと一緒に風呂に入るときや寝る前に、「今日一番楽しかったことは何？」と尋ねるようにしています。共感したり、褒めたりすることで、家族の会話が増えました。

ほう

家の雪山で…

子どもと一緒に滑り台を作っていると、「階段を作ろう！」ということになりました。「どうしたらいいかな」と投げ掛けると、「ここをもっと削るといい！」と想像して再現していました。

の

夏休みに…

夏休みの目標を「毎朝のラジオ体操」にしました。2回ほど起きられなかったのですが、兄が「一緒に頑張ろう！」と励まし、最終日まで頑張れました。2学期からは、早起きになりました。

かい

Iメッセージで…

終業式の日家に帰ってくると、どんなところが成長したかを具体的に伝えるようにしています。「お母さんは～で嬉しかったよ」と伝えると、とても喜び、自信をつけたようでした。

わ

久しぶりの再会で…

従妹と遊ぶ機会がありました。1年前に比べて、やりとりが上手になっていました。自分で考えて遊びを進めていたので、「すごいね！」「楽しそうだね！」と褒めると嬉しそうでした。

SAPP
RO



さっぽろ市
02-S02-25-718
R7-2-549